様式第５号（第８条の２関係）

|  |
| --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　請求年月日　　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　学校長　　様　 |
| 　　次のとおり |  |  |  | のため深夜における勤務の制限を請求します。　　　請求者 　所属名　　　　　　　　　　　　　 |
| □療育□介護 |
|  |  |  |
| 　　　　　　　　　　　　　　　 　　　 　 職　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏　名　　　　　　　　　　　印　 |
| １　　　 |  |   |
|  |   |
|  | 年　　月　　日生 |
| 養子縁組の効力が生じた日 | 年　　月　　日　 |
| ２　　　 |  |
|  □有  |  |  |  |  　□無  |
| □ １６歳未満である □ 深夜において就業している□ 負傷，疾病，身体上又は精神上の障害により養育又は介護が困難である□ 産前８週間又は産後８週間以内である |
|  |  |  |
| ３　要介護者の状況　　　　 |    |
| ４　請求に係る期間 | 年　　月　　日から年　　月　　日まで | □　毎日 □　その他（　　　　　 　） |
| （注）①子を養育するために請求する場合は，当該請求に係る子が満６歳に達する日以後の最　　　　初の３月３１日以前の日を制限終了日として請求すること。　　　②「生年月日」欄は，請求に係る者が子である場合のみ記入すること。なお， 　　　　請求に係る子が請求の際に出生していない場合には，「生年月日」欄に出産予定日を　　　　記入し，□出産予定日にü印を記入すること。　　　③請求に係る子が養子の場合は，「養子縁組の効力が生じた日」欄にその日を記入する　　　　こと。　　　④「同居の親族の有無及び状況」欄は，同居の親族が複数いる場合には，同居の親族の　　　　状況についてそれぞれü印を記入すること。なお，複数の同居の親族が同一の項目に　　　　該当する場合には，適宜余白を利用してその旨を記入すること。　　　⑤深夜において就業している者とは，深夜における就業日数が１月に３日を越える者　　　 をいう。 |